

## 事業報告書

2022年（令和4年）8月20日

□第2期（2021年（令和3年）8月1日から2022年7月31日まで）の事業報告

### I 事業の概況

第2期目にかかる活動につきましては、

#### 【はこだて海の教室】

#### 1. ソーシャル水族館づくり

・函館朝市ミニ水族館の展示を、テーマ「海と食」に基づき、3回リニューアル。マスコミ8回紹介。

（北海道新聞 5/28、2/4 函館新聞 6/5、2/9 じゃらん 8/20 NHK2/17 NHK-BS2/17 STV3/5）

・チラシ2種類を作成。函館市、北斗市、七飯町の小学校（63校）を通じて、全児童（約15000人）に配布。

①5月発行「海藻の森探検」参加者募集

②7月発行「はこだて海の教室 2021 夏のご案内」朝市ミニ水族館 PR および講座参加者募集

#### 2. 子ども海藻アカデミー

・参加者の満足度 100%（アンケートで全員が「楽しかった」と回答）

・マスコミに17回紹介。（北海道新聞 5/13、6/10、11/13・14・22、12/16 日本経済新聞 12/11 函館経済新聞 8/11

函館新聞 5/31、8/11、11/6・19・24、12/11 Yahoo ニュース 8/11 BS テレ東 9/25 HBC11/21）

・活動に市民や団体を巻き込んだ。

新連携先…函館市農林水産部、奥尻町、国交省北海道開発局、市内小学校10校

・子ども海藻大使が漁業・水産業のPRに貢献、新商品誕生等の成果…3回

8月と11月、特産品「函館真昆布」PR活動に従事。

12月、未利用海産物の普及を目的とした料理コンテストで審査員を務める。

#### 3. 取組み内容・成果 PR ツール制作

・タブロイド…函館市、北斗市、七飯町の小学校（63校）を通じ、全児童（15,000人）に配布。

・未利用海藻「アオノリ」調査レポートをまとめ、特設Webページを公開。

#### 【地域モデル事業 in 北海道】

#### 1. 函館ブリたれカツバーガーキャラバン

(1) 時期：2021年5月～9月の各土日祝日（販売してほしいという地域が多数あったため9月まで延長して実施した）

(2) 場所：北海道函館市および道南の各地域

(3) 参加者：2,569名（バーガー販売個数と同等）

## 2. 学校給食連携

- (1) 時期：2021年9月
- (2) 場所：北海道函館市内の小学校（10校）
- (3) 参加者：3,325名（小学生および教職員）

## 3. プリフェス 2021b

【プリフェス2021】

- (1) 時期：2021年10月1日～31日
- (2) 場所：函館近郊の飲食店38店舗で実施
- (3) 参加者：2,324名

プリフェス期間内に「函館地ブリパーク」というイベントも連動して実施した。

【函館地ブリパーク】

- (1) 時期：2021年10月10日（日）
- (2) 場所：函館 鳶屋書店 住宅側屋外特設会場（パーク）  
〒041-0802 北海道函館市石川町85-1
- (3) 参加者：479名

## 4. 商品開発・小売り連携

- (1) 時期：2021年3月～10月
- (2) 場所：北海道函館市内

新規商品として、ブリを乾燥させて作るブリ節を開発。試作品として3キログラム制作した。このブリ節でとった出汁を使ったラーメンの試作に取り組み、商品化に向けた道筋を作ることに成功。また、函館ブリたれカツを家庭の食卓で食べられるようにスーパーと連携し、惣菜コーナーで販売を実施した。

地域モデル開発

- (1) 時期：2021年3月～10月
- (2) 場所：全国各地
- (3) 内容：人材発掘及び育成、各地域での事業フォロー。

函館の他、大間、庄内、射水、熱海、鹿児島島の5つの地域の事業のフォローと新規エリアの発掘に取り組んだ。

## II 会社の概要

### 1. 主な事業所

函館市旭町6番14号

### 2. 従業員の状況

0名

### 3. 社員の状況

役 職	氏 名	担 当
代表理事	菅原雅仁	総括・全般
理 事	荒木明美	全般
理 事	児浦美和	全般
監 事	大藤将太	監査

以上